

2019年4月26日

保護者様

活水高等学校
活水中学校
校長 大岩 厚

「花の日礼拝」へのご協力をお願い

初夏を思わせる季節になりましたが、皆さまにはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、本校では今年も5月10日(金)に「花の日礼拝」を予定しております。「花の日礼拝」は、生徒の心を豊かに育むことを目的に、活水学院の建学の精神でもあるキリスト教を学ぶと同時に、聖書で勧められている隣人愛を実践する貴重な機会です。生徒一人一人が花を持ち寄り、感謝の礼拝をささげ、それらを訪問先にお届けします。どうか趣旨をご理解くださり、ご協力をお願いいたします。

なお、花を持参することが難しい場合、代わりに献金でご協力をお願いしておりますが、できるだけ本来の趣旨に沿って花をご準備くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

ご協力よろしくをお願いいたします。

記

1. 5月10日(金) 「花の日礼拝」と施設訪問

7:00~8:10 生徒玄関・部活動生徒玄関周辺で花や献金を回収

8:20~8:50 花の日礼拝

放課後 施設訪問 (YWCAと宗教委員)

《予定している訪問先》

稲佐警察署 浦上駅 北郵便局 富士見町郵便局 平和記念教会
友愛富士見町保育園・幼稚園 オリーブ 渡邊歯科 高村耳鼻咽喉科
つるた内科 さとう内科 やない小児科 永尾内科 さとみ歯科
やました内科 そうだ眼科 陣内耳鼻咽喉科 さとみ皮膚科

2. 5月26日(土) 「花の日」施設訪問

《訪問先》

平木場荘

※YWCA・ハンドベル部・ダンス同好会が生徒代表として訪問します。

「花の日礼拝」とは

キリスト教の伝統的な行事の一つで、1856年6月の第2日曜日に、アメリカで「両親が子供を神に捧げる日」「子供の日」として、特別な礼拝を守ったことに由来しています。「花の日」は、一人一人が花を持ちよって神の恵みに感謝する礼拝をささげ、その後病院や公共・福祉施設へ花を持参して、神の恵みを共に分かちあう「隣人愛」に根ざした行事です。